

各位

2023年4月20日
弥生株式会社

弥生、インボイス制度の理解に役立つ資料 3 点を提供開始

-特設サイトを公開し、制度の理解と対応準備を支援-

弥生株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:前山貴弘)は、中小企業・個人事業主のインボイス制度理解に役立つ資料として、ホワイトペーパーを 3 点公開したことをお知らせします。



2023年10月から始まるインボイス制度は、多くの中小企業・個人事業主の業務に影響します。弥生にて実施した「個人事業主 実態調査 2023^{※1}」においても個人事業主のインボイス制度の困りごとの1位として「何をどう進めたらよいかわからない」という悩みが挙げられました。弥生ではインボイス制度に対応した製品の提供をしておりますが、よりユーザーの困りごとの実態に寄り添い、インボイス制度への対応を支援するために今回のお役立ち資料(ホワイトペーパー)を公開します。

ホワイトペーパーは「インボイス制度概要ブック」「インボイス制度準備ガイドブック」「インボイス対応製品案内」の3点です。制度自体の理解促進から「課税事業者になるかどうか」「自社の準備は十分か」という具体的な悩みの解決を支援する内容です。

当ホワイトペーパーは弥生の特設サイトにて無料公開します。ぜひインボイス制度対応の準備にお役立てください。

特設サイト: <https://www.yayoi-kk.co.jp/invoice/kazeijigyosha.html>

※1 個人事業主 実態調査 2023: https://www.yayoi-kk.co.jp/company/pressrelease/20230314_2.html

以上

【ホワイトペーパー概要】

インボイス制度を知る
| インボイス制度の概要

1

消費税の仕入税額控除に関する新たな制度

2023年10月1日からインボイス制度(適格請求書保存方式)が導入されます。インボイス制度が始まると、消費税の「仕入税額控除」の計算方法に影響がおよぶほか、「請求書を発行するとき」「請求書を受け取る時」のいずれも新たな対応が必要です。

仕入税額控除を受けるにはインボイスが必要



インボイス



その他の請求書

2

仕入税額控除が受けられるのは適格請求書(インボイス)のみ

受け取った請求書などがインボイス制度の要件を満たし、適切に保存などを行った場合、消費税の仕入税額控除を受けることができます。つまり免税事業者など、適格請求書(インボイス)が発行できない事業者との取引を行う場合、仕入税額控除の対象外となり、消費税の負担が増える恐れがあります。

インボイスを発行できない免税事業者との取引では...

売り上げ時に
もらえる
消費税

100

仕入税額控除
が受けられない

80

納税する
消費税

100

これが引けない

3

適格請求書(インボイス)発行には「適格請求書発行事業者」登録が必要

適格請求書(インボイス)を発行するには、登録番号が必要です。この番号を取得するには、税務署に「適格請求書発行事業者の登録申請書」の提出が必要です。

インボイス発行には発行事業者の登録が必要



登録
申請書



課税事業者 → 税務署

「インボイス制度の概要」より

■主な内容(インボイス対応ガイド)

- ・インボイス制度の概要
- ・インボイス制度のスケジュール(経過措置)
- ・免税事業者を続ける? 課税事業者になる?
- ・インボイス制度対応チェックリスト

■ホワイトペーパーのダウンロード

URL: <https://www.yayoi-kk.co.jp/wp/invoice/form/invoice-guide.html>

【弥生株式会社について】

弥生は、中小企業、個人事業主、起業家の事業を支える社会的基盤(インフラ)として日本の発展に能動的に貢献することを使命としています。そのために、事業者の皆さまが事業を立ち上げ、進め、発展する過程で直面するさまざまな課題にお応えできる「事業コンサルジュ」を目指して、「弥生シリーズ」や「事業支援サービス」を開発・提供・サポートしています。

代表的なサービスである「弥生シリーズ」は、クラウド会計ソフト7年連続利用シェア No.1^{※a} デスクトップアプリで23年連続売上実績 No.1^{※b} を獲得しており、登録ユーザー数は280万を超えました。「事業支援サービス」は、起業・開業ナビ^{※c}、資金調達ナビ^{※d}、税理士紹介ナビ^{※e}、事業承継ナビ^{※f} など業務ソフトウェアの枠を超えたサービスを提供しています。2020年より社外活動として、社会全体のDX推進に取り組む団体^{※g}の立ち上げを主導するなど、事業者の圧倒的な業務効率化の実現に向け活動しています。

弥生の詳細については <https://www.yayoi-kk.co.jp> をご覧ください。

※a 2022年5月31日付プレスリリース [弥生、7年連続で個人事業主向けクラウド会計ソフトシェア No.1 を獲得](#)

※b 2022年1月17日付プレスリリース [弥生のデスクトップアプリ、23年連続で日本国内販売シェア No.1 を達成](#)

※c 2021年3月31日付プレスリリース [「起業・開業ナビ」サービス開始](#)

※d 2021年10月29日付プレスリリース [「資金調達ナビ」サービス開始](#)

※e 2021年12月13日付プレスリリース [「税理士紹介ナビ」サービス開始](#)

※f 2022年6月29日付プレスリリース [「事業承継ナビ」サービス開始](#)

※g 立ち上げた2団体。2020年6月「社会的システム・デジタル化研究会」、2020年7月「デジタルインボイス推進協議会」